

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2010年10月17日現在

概況 ワシントン州東部の10月17日に終る1週間は、日中は温暖であり明け方の気温は氷点下となる秋の乾燥した気象であった。全州の殆どの観測所で今年は初めての霜を記録した。EC地区の最高気温は67~72度Fであったが、最低気温は25~31度Fと低く、平均気温は平年を2~4度F下回った。1週間の降水量はRitzvilleにて0.11インチを記録したが、他の観測所では0.00インチであった。SE地区の最高気温は68~78度Fとなったが、最低気温は21~35度Fであり、平均気温は平年を2~5度F下回った場所と平年を5度Fほど上回った観測所とがあった。1週間の降水量は0.00~0.51インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.5日(前週:5.6日)であった。Topsoilの土壌水分は、前週より“Surplus”が減り“Adequate”が増え、Subsoilの水分は多少前週より乾燥したが、土壌水分は5年平均より良い状態が続いた。2011年産冬小麦の播種は平年より早いペースで進み、全州の94%の圃場にて完了し、播種圃場の78%にて出芽した。Walla Walla郡の冬小麦は7~8インチの草丈となった。各地の播種圃場では良好な水分のお陰で順調に出芽していた。作柄は“Excellent”が増加した。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	4	11	81	4
	Last week	5	13	78	4
	5-Yr Ave.	12	24	58	6
Subsoil	This week	8	30	62	0
	Last week	7	29	64	0
	5-Yr Ave.	20	38	42	0
Irrigation	This week	0	2	96	2
	Last week	0	2	97	1
	5-Yr Ave.	3	6	91	0

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	94	87	94	90
Emerged	78	71	72	65

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	20	70	10
Last week	0	0	19	77	4

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2006,2007,2008,2009 and 2010 Crop year.

以上